

平成29年度

倉養振興会報



KURAYO-No.87

倉吉養護学校教育振興会

I 会の目的と総会について

本会は、奉仕の精神に基づき、鳥取県立倉吉養護学校の理解と振興を図り、広く障がいのある児童生徒の福祉の増進に努めることを目的とし設立しました。毎年6月ごろ総会を開催し事業や予算を決定しています。平成29年度は、6月19日（月）に本校校長室で開催しました。

II 主な事業の紹介

1 行事を通じての交流推進

① 平成29年5月14日（日）に鳥取市布勢のコカ・コーラウエストスポーツパークで開催された「第9回鳥取県障がい者スポーツ大会」に、本校から20名が参加し、多数の入賞者がありました。そのうち1名がフライングディスクの部で10月に開催された全国大会に出場しました。また、水泳の部・卓球の部にも1名ずつ参加し、健闘しました。



② 平成29年5月20日（土）の「倉養大運動会」は、天候にも恵まれ、多くの保護者や来賓のご臨席のもと、盛大に開催することができました。当日は体育館と校庭で演技が始まり、午後には全員が校庭の芝生の上で楽しく活動しました。



- ③ 平成29年9月1日（金）「5校交流会」当日は、快晴の青空のもと、県内知的障がい特別支援学校5校の高等部生徒が、陸上競技やゲームを通して交流を深めました。特に、ボール投げ・100m走・400mリレーでは、普段の練習の成果を発揮して、たくさんの生徒が入賞しました。



- ④ 平成29年10月14日（土）には、「会いたいね！！チャレンジいっぱい えがおいっぱい」のテーマのもとに「くらよう祭」を開催しました。当日は小春日和の天候に恵まれ、多くの来校者がありました。日頃お世話になっている業者の出店も多くあり、ふれあい活動や製品販売で大変盛り上がりました。ご協力ありがとうございました。



⑤ 平成30年2月16日（金）の「出張くらようショップ in パープルタウン」では、地域の方にたくさんお越しいただき、作業製品はほとんど完売しました。特に、木工製品や農作物の販売に人気があったようです。倉吉養護学校のことについても関心を持っていただく良い機会となりました。ご協力ありがとうございました。



2 交流学习の推進及び体験学習・体験入学

本校での交流は、本年度、小学部が5校8回、中学部が3校3回、高等部が1校2回でした。写真はB小学部とB中学部、それぞれの交流の様子です。居住地校交流は、小学部児童が14名、中学部生徒が7名行いました。また、体験学習は、小学部が9人11回、中学部が9人10回、高等部が6人5回で、合計24人で26回行われました。



3 「倉養ばやし」の育成

本校の伝統芸能「倉養ばやし」を、中学部の生徒たちが7月21日（金）1学期終業式で披露しました。力強い和太鼓の音が体育館いっぱいに響き渡りました。



4 部活動の支援

- ① 9月10日（日）に鳥取市の湖山池周辺で開催された「第29回鳥取さわやか車いすマラソン&湖山池マラソン大会」に29名が参加し、1km男子で2位、3km男女でともに1位、5km女子で3位、電動車いす500mで2位に入賞するなど活躍しました。



- ② 11月25日（土）琴浦町トレーニングセンターで行われた部活動交流に、高等部の生徒11名が、卓球・バドミントンに分かれて参加し、交流を深めました。卓球の部では、男子個人の部で1位になりました。
- ③ 12月10日（日）に倉吉未来中心で開催された「障がいフォーラム 中部あいサポートフェスタ2017」に、本校ダンス部8名が出演しました。練習を重ねたダンスを元気に発表しました。

5 進路保障の充実

- ① 毎年、生徒たちの就職先を広げるために、職場開拓を行っています。新規事業所による実習や、雇用につながった事業所が増えてきています。
- ② 中学部や高等部の生徒たちが卒業後の進路について考える機会とするため、職場見学や産業現場等における実習に取り組んでいます。産業現場等における実習は、今年度も中学部が2学期に、高等部が1学期と2学期に行いました。下記の写真は、中学部の職場見学の様子です。



- 6 会員募集 本年度の会員数は延べ181名で、会費合計は199,000円でした。

ご協力ありがとうございました。